

北九州市シェアサイクル事業の事業者の決定について

本市では、公共交通の機能補完やまちの回遊性向上に寄与し、通勤通学、買い物、観光、ビジネスなど多様な用途への活用が可能な「シェアサイクル事業」を推進することとし、「北九州市自転車活用推進計画（令和3年1月策定）」において、主要施策の一つに掲げている。

この度、本市と共同でシェアサイクル事業を実施する事業者を公募し、選考会を行った結果、事業者を決定した。

1 これまでの経緯

- ・令和3年3月19日 「シティバイク（従前のシェアサイクル事業）」サービス終了
- ・令和3年3月29日から5月28日まで 新たな事業者を公募
- ・令和3年6月23日 北九州市シェアサイクル事業者選考会（学識経験者、公認会計士、市内部委員で構成）を開催し事業者を決定

2 公募概要

- (1) 事業期間：協定締結から令和8年3月31日まで（協議により5年間延長可）
- (2) 実施範囲：小倉都心地区を中心とする（協議により他地区への事業展開可）
- (3) 役割分担：【事業者】事業の運営全般、施設等の整備・維持管理、
公共施設以外でのステーションの確保、事業報告など
【北九州市】事業全体の総括、公共施設でのステーションの確保、
市民への周知・広報
- (4) 費用負担：施設等の整備や運営等に要する費用は全て事業者が負担

3 事業者と提案概要

- (1) 事業者：OpenStreet 株式会社（東京都港区海岸一丁目7番1号）
〔シェアサイクルの実績〕
 - ・全国200以上の市区町村で事業を展開。政令市では、千葉市、静岡市で事業を実施中、さいたま市、川崎市、堺市で実証実験中。
- (2) 提案概要
 - ・ステーションは、当初21箇所設置、41箇所まで増設予定。
 - ・自転車は、全車電動アシスト付き。当初100台導入、255台まで増台予定。
 - ・予約、貸出し、返却は、スマートフォンアプリ又はWebから行うシステム。
 - ・料金は、短時間の街乗りから長時間のサイクリングまで対応できる設定。
 - ・支払いは、クレジットカード、キャリア決済、電子マネー、プリペイドカードと多様な選択が可能。

4 今後のスケジュール

- ・令和3年7月15日 建設建築委員会報告
- ・令和3年7月16日 協定締結
- ・令和3年秋頃 事業開始予定

北九州市シェアサイクル事業(提案概要)

◆事業規模

<ステーション設置計画>

- ・小倉都心地区を中心としたエリア
- ・市が提示した小倉都心地区の21箇所(311ラック)でスタート
- ・事業状況に応じて41箇所(511ラック)まで増設予定

<自転車台数>

- ・初年度100台でスタート、ステーションの増設に合わせて255台まで増台予定



◆自転車の仕様

<自転車の仕様>

- ・電動アシスト付き自転車を採用
- ・ヤマハ発動機PASシリーズの最上位車種をシェアサイクル用にカスタマイズ

<スマートロックの仕様>

- ・自転車に取り付けるスマートロックにより、開錠、施錠等を無人で通信にて管理

<ドレスガード>

- ・後輪にドレスガードを装着し、走行中の自転車からシェアサイクルをアピール



◆予約／貸出しシステム

まず、アプリまたはWebで個人情報や支払い方法などの会員登録を行う

<予約／貸出（所要時間：予約1分、貸出1分）>

- 1) アプリまたはWebにより貸出し可能なステーションを選択 (図1-1)
- 2) ステーション内に配備されている貸出し可能な自転車を選択 (図1-2)
- 3) 利用規約に同意することで予約完了（四桁の暗証番号を表示） (図1-3)
- 4) ハンドルに装着したディスプレイに暗証番号を入力すると開錠 (図1-4)

(図1-1)



(図1-2)



(図1-3)



(図1-4)



◆利用料金・決済方法

- ・短時間の街乗りから、長時間のサイクリングまで対応できる料金設定
- ・支払いは、クレジットカードや電子マネーなど多様な支払いが可能

ご利用時間	ご利用料金
3分～14分	70円
15分～29分	140円
30分～44分	210円
45分～	270円
12時間まで	1,000円

クレジットカード	キャリア決済	電子マネー
カード販売 (プリペイドカード)		【販売場所】 ホテル窓口 観光地窓口

◆企業概要

Open Street

<p>会社名：OpenStreet株式会社</p> <p>所在地：東京都港区</p> <p>代表者：大坂 宗弘</p> <p>設立：2016年11月</p> <p>従業員数：44名 ※21年4月末時点</p>	<p>株主構成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営陣 ・Zホールディングス株式会社 ・ソフトバンク株式会社 ・SBIインベストメント ・ENEOSホールディングス株式会社 ・双日株式会社 ・JR東日本株式会社 <p>※ファンド経由の間接投資含む</p>
--	--